

歴史・文化から郷土を考える

令和4年8月に双葉町への帰還が可能になってから、3年の月日が経ちました。この間に、以前からの住民だけでなく移住者も増えてきており、新しいまちづくりが進んでおります。

これまで町教育委員会では歴史や文化に関する講座を開催してまいりました。今回は町外で活躍されている双葉町出身の学芸員2名を招き、双葉町を知るための歴史や文化について講演をしていただきます。

13:30～13:35

開会のあいさつ・趣旨説明

●演題・報告者

13:35～13:55

「双葉町における文化財レスキューと古文書レスキュー」
(星洋和：双葉町教育委員会生涯学習課主任学芸員)

14:00～14:50

「標葉一族の中世—『双葉町史』から30年、
標葉氏研究のいま—」

(泉田邦彦：石巻市博物館学芸員)

プロフィール：平成元年(1989)12月7日生まれ。双葉町両竹出身。

東北大学大学院文学研究科博士後期課程修了。

専門は日本中世史。主な研究対象は室町・戦国時代の奥羽領主など。

主な著作に『大字誌両竹』（共著）など。



14:55～15:45

「もっと知りたい双葉町の歴史 ～寺院編～」

(朝川美幸：総本山仁和寺学芸員)

プロフィール：1971年5月3日生まれ。双葉町渋川出身。

立命館大学大学院博士前期課程修了。

専門は仏教学、思想史。特に真言宗の歴史、空海思想について。

主な著作に『もっと知りたい仁和寺の歴史』（共著）など。



15:50～16:00

会場からの質問応答

16:00

閉会